

平成30年度 第1回山口市農業委員会総会議事録

- 1 開会日時 平成30年4月26日(木曜日)午後3時50分から5時10分まで
- 2 開会場所 翠山荘2階 フリージア
- 3 出席委員(36人)
安田敏男(会長)
藤村 守(会長職務代理者)
木原義則(農地部会長)
徳永芳夫(農業振興部会長)
佐々木慶市(農地部会長職務代理者)
益富嘉男(農業振興部会長職務代理者)
安野正純、重宗哲美、小野基之、岡本公一、中川恵美子、徳本 優、片山濶之、海地博志、
長廣 実、神田一夫、武安 馨、中川晴吉、藤原敏郎、勝本 紘、恒富竹司、松崎宏紀、
末常 衛、藏重秀雄、永松之生、國長廣治、中山隆之、金子哲昌、綾城初江、中戸茂盛、
田戸洋志、浅原利夫、荒瀬澄枝、原田好子、山根伊都子、藤井美佐子
- 4 欠席委員(11人)
伊藤利宗、田中忠通、中村 敏、渡邊輝男、中村浩美、長尾 進、長尾 悟、藤岡穉臣、
河村吉人、渡邊吉祐、河原健次
- 5 事務局職員 末貞事務局長、山根参事、浦部主幹、河村主幹、三原主査
- 6 会議傍聴人 なし
- 7 議事事項
＜議 事＞
議案第1号 平成29年度山口市農業委員会業務報告(案)
議案第2号 平成30年度山口市農業委員会事業計画(案)
＜協議事項＞
(1) 平成30年8月以降農業委員会新体制の運営について
＜報告＞
(1) 平成29年度委員活動状況について
(2) 業務関係資料について
(3) 平成30年度山口市農業・農村重点施策に関する意見書の回答について

藤村会長職務代理者 それでは、ただいまから平成30年度第1回山口市農業委員会総会を開会いたします。

在任委員総数47名、開会時出席委員36名、欠席委員11名でございます。よって、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により委員の過半数が出席しております。よって、本日の総会が成立したことを報告します。

続きまして、安田山口市農業委員会会長がご挨拶申し上げます。

安田会長 皆さま、こんにちは。年度が替わりまして、早や、一ヶ月が過ぎようとしております。また、本日は平成30年度第1回の総会を開催いたしましたところ、多数のご出席をいただきまして、大変ありがとうございます。ご苦勞様です。

本日の総会には公務忙しい中、山口市渡辺純忠市長様が、そして農業会議より専務理事であります政木永光様、ご兩名をお迎えしてこうして盛大に開催できますこと、心より厚くお礼申し上げます。また平素は農業委員会に対しまして多大なるご理解、ご支援、ご協力をいただいておりますことに、重ねてお礼を申し上げる次第でございます。

山口市の管内も多くでは田植えが始まりました。今から中部、南部におきまして春野菜、タマネギの収穫、そして2ヶ月あまりの田植えが山口市は進んでまいろうかとしております。

昨今の農業情勢等も非常に厳しい状況でございますけれども、ご案内のようにTPP問題が沈静化しておりましたけれども、また再浮上してまいりました。またアメリカトランプ大統領の二国間協議も強引に押し進められようとしております。いずれにいたしましても、農産物の輸入で日本の農業に及ぼす影響、また農家に多大なる損害といえますか影響というものには必至であろうと思います。しかしながら、自給率向上、あるいは次世代に優良農地を守り、また受け継いで行っていたかなくてはなりません。そうした優良農地確保は現場で働く我々農業委員の使命だと私は思っております。

そして今年のこの期の任期、最後になりますけれども、もう7月末で任期満了となります。3ヶ月あまりとなりましたけれども先だって3月5日に応募を締め切りました。農業委員24名の定数に対して36名、そして最適化推進委員44名に対して56名の応募をいただきました。こうした数字を見ますと、山口市の農業あるいは農業委員会に対しての熱い思い、またそうした意気込みというものがひしひしと感じられるふうに私は思っております。

また山口県は今年明治維新150年の節目の年となります。そうした中で山口市農業委員会は県下で最後の新しい体制へ移行します。そうした意味からしましても、山口市農業委員会の新しい幕開けになるのではないかというような気もいたしております。

それから、原田好子委員が情報提供で全国農業新聞の特別功勞賞に輝かれております。誠にめでたいことでございます。また、農業委員会とは直接関与はございませんけれども、海地委員が前年度の飼料作稲で全国トップを切って農林水産大臣賞を受賞されております。また、二重におめでたいことだと思います。後ほど皆さん方からもご兩人に対しましてお祝いの言葉を差し伸べて上げていただきたいと思います。

そして今年、残すところ3ヶ月となりましたけれど、7月にはこの期の最後のお別れ会を開催をいたしたいと思っております。後日、日程調整等をいたしまして、皆さん方にご案内をさせていただきます。できる限りのご都合をつけていただいて、最後に皆さん方と友好を深めてこの期を終わりたいと思います。そして今日の総会での決議は、今後8月1日から始まりませぬ新体制、伝統ある山口市農業委員会をそのまま引き継いでいただきたく、また皆さん方と共に作り上げてまいりたいと思いますので、どうかよろしくお願いを申し上げ、開会にあたりあいさついたします。どうかよろしくお願いをいたします。

藤村会長職務代理者 それでは次第4、本日お忙しい中ご出席いただきました来賓の方よりご

挨拶をいただきたいと思います。まず初めに、山口市長渡辺純忠様、よろしく申し上げます。**渡辺純忠山口市長** 皆様、こんにちは。周囲の野山が瑞々しく映えるようになりました。そうした中、本日、平成30年度の第1回山口市農業委員会総会が、委員の皆様方、御出席のもと開催されておられますことを、心からお慶びを申し上げます。また、皆様方におかれましては、平素から、本市農業の振興をはじめ、市政各般にわたりまして格別なる御支援と御協力を賜っておりますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、近年の農業・農村を取り巻く状況は、農業に従事される方々の高齢化や後継者不足、あるいは耕作放棄地の増大や鳥獣被害の深刻化など、依然として厳しい状況が続いております。こうした状況の中、国においては昨年8月に施行されました農業競争力強化支援法の下、農業の持続的発展のため、農業の成長産業化と競争力強化の実現に向けた構造改革が進められております。このような国の施策が展開される中、本市では明治維新150年を迎え、本年4月から今後10年の本市のまち作り基本計画となります、第二次山口市総合計画がスタートいたしました。この新たな総合計画ではその目指す将来都市像を「豊かな暮らし 交流と創造のまち山口 これが私のふるさとだ」といたしまして、人口減少に必ずや歯止めをかけ、高齢社会が進展する中であっても、豊かで安心して暮らせるまち作りを全力で進めてまいることといたしております。とりわけ農業戦略分野におきましては、第二次山口市総合計画の部門計画でございます「山口市食料・農業・農村振興プラン」に基づきまして、競争力や経営感覚を持った経営者を育成する「もうかる農業創生事業」、そして、農業体験メニューの提供等を行いますところの「おいでませ農の担い手確保事業」など、農業所得の向上や経営基盤の強化を進めてまいることといたしております。あわせまして、地域内流通システムの構築を図りまして地産地消の取組や6次産業化の取組を更に進めることで、若者の農村への定住を促進し、美しく活力あふれる農村を作り上げてまいりたいと考えております。

本日お集まりの農業委員の皆様方には、これまでの農業者からの相談や農地の利用あっせん等に加え、すべての農地を対象とした農地パトロールや遊休農地所有者等への利用意向調査をとおして、耕作放棄地化を未然に防ぎ、優良農地の確保や担い手への利用集積の促進に向け、かけがえのない農地を活かす取り組みにご尽力をいただくなど、本市の農業振興に多大なるご貢献をいただいております。あらためまして、深く敬意を表し、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、平成27年の農業委員会等に関する法律の改正により、農地利用の最適化を図ることが農業委員会業務の重点業務であると明確にされ、また農業委員の選出方法につきまして、これまでの選挙制から市議会の同意を要件とした市長の任命制へと変更され、併せて農地利用最適化推進委員制度が創設をされ、推進委員と農業委員の連携により農地利用の最適化の推進に取り組む体制が整備されることとなりまして、農業委員会に関する制度が大きく変わるときを迎えております。本市におきましても、こうした新制度に本年8月から移行することとなっております。現在の体制での総会は今回が最後となります。ご就任いただいている農業委員の皆様方のご尽力につきまして重ねてお礼を申し上げますとともに、引き続き本市が目指す農業振興へのご助力を賜りますようお願いを申し上げます。また、6月の市議会におきまして、新しい農業委員候補の方々を議会にお示しをする予定といたしておりますが、今ご列席の農業委員の皆様がお持ちである本市農業の発展にかける真摯な情熱と誠心誠意の思いにつきまして、新たな農業委員会に引き継いでいかれますよう、私といたしましても強く願っているところでございます。どうかよろしくお礼を申し上げます。

ここで、「山口ゆめ花博」について少しお礼を申し述べさせていただきます。明治維新150年を迎えます本年9月14日から11月4日までの52日間、山口きらら博記念公園にお

きまして山口県と私ども山口市の共催によりまして、全国都市緑化やまぐちフェア山口ゆめ花博を開催をいたします。フェア期間中には50万人以上の県内外の来場者を見込んでおりまして、子どもさんから大人、高齢者まで幅広い世代の皆様楽しんでいただける多彩な企画が用意をされております。本市といたしましても、この国内最大級と言われる花と緑の祭典を、全市民の皆様の参加で大いに盛り上げてまいりたいと思っております。ぜひ一人でも多くの方々にご来場いただきますよう、ご近所の方々にもお声がけを願えればというふうに思います。また県内外からのご来場の皆様方を、私どもは心からのおもてなしと題しまして、山口大好き人間、山口ファンになっていただきたいと思っておりますので、どうか皆様方のご支援ご協力をよろしくをお願い申し上げます。

終わりにあたりまして、山口市農業委員会の益々のご隆盛と、本日お集まりの皆様方のご健勝と更なるご活躍を心から祈念をさせていただきます。総会にあたりましてのお祝いのご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

藤村会長職務代理者 どうも、ごあいさつありがとうございます。

続きまして、山口県農業会議専務理事、政木永光様よりごあいさつ、よろしくお願いいたします。

政木永光専務理事 ご紹介いただきました、農業会議の専務理事の政木でございます。日頃からいつもお世話になっております。

先ほど市長さんからのお話にもありましたように、8月には皆さん改選ということに、任期を全うされるということで、多分こうやってお話しするのも最後になるのかなと思ひまして、今まで何度か皆さんとはこうやってお話しをさせていただきましたが、そういう意味であいさつと申しながら少し私の方のところも、少しだけ含めてごあいさつに代えさせていただきますと思います。

今日、実は午前中、JA会館で集落営農連携協議会の総会がございまして、それからすぐ終わりましたこちらへ駆けつけまして、研修の途中からになりましたが聞かせていただきました。非常に有意義な参考になる研修で、そういうふうな法律、土地そのものだけでなく、そういう色んな将来に向けての研修をされるということは非常に有意義なことで、こういうやり方が県下の農業委員会でも普及していくといいなと思ひながら聞かしていただいたわけでございます。

市長さんの前であれですが、市町村合併後どうしても市長さんお忙しいということで、各市町行きまして、市長さんがなかなか出ただけないんだよという話をよく聞くんですが、山口市ではこうやって市長さんが忙しい中、足を運んでお出でになるということにつきましては私ども非常にうれしく思いますし、山口市農業委員会のそれなりの存在感があるのだなというふうに思っているわけでございます。そんなこんなですね、午前中、それから研修もいたしました。その中で研修を聞きながら特に私思いましたのは、研修の中でいろいろ具体的なことあったんですけど、非常に私そうだなと、お話ししようと思ったことと非常に合致する部分がありましてですね、それは例えば山口市の方の研修の中でですね、今や行政だけでは問題解決は困難な時代になっていると、したがって共通認識を持って対応することが大事だという話があって、資料にもそう書いてあるわけでございますが、私が思いますのは、とにかく農業委員さんと話をする、研修会に行きましてですね、どうしてくれるんだこうしてくれるんだ、あるいはその色んな現場のうっぶんとか、色んなものが出てくるんですが、こうしたらいんじゃないでしょうかとか、この部分は少し我慢してでもこっちの方をやっていったらどうだろうかといった話が出てくることはなかなかないんですね。でもそれをしていくのが農業委

員さんで、もはやその問題を提起するだけではなくて、その問題をどうしたら解決するかということを考えるのが農業委員さんの仕事でありまして、言ってみれば質問者ではなくて相談を受ける方の立場に、もはや皆さんはなってるわけですね。私どもはそういうふうに思っておりますので、今後また新たな農業委員さん推進委員さんできるとは思いますが、是非そういう観点で務めていただければありがたいなと思っております。

山口県の農業委員さんが今度、改選前は451人くらいだったのが633人それは推進委員も入れてではございますが、いうふうになります。非常にというか、かなりの大所帯になってまいりますので、この方々が一生懸命県下でやっていただく、山口市の中で一生懸命やっていただくことによって、ずいぶんと変わってくるのではないかとどうふうに期待をしております。

またお会いすることもあるかもしれませんが、私もかなり長くなりましてですね、そう何度も皆さんとお会いする機会もないと思っておりますが、これまでもいろいろとお世話になりましたし、今後ともどうぞご活躍いただきますようお願いいたします。私のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

藤村会長職務代理者 どうも、ごあいさつありがとうございました。

それでは続きまして次第の5、表彰を行います。原田好子委員が、全国農業会議所から平成29年全国農業新聞情報活動特別功労賞を受賞されました。

【政木専務理事より、原田委員へ表彰状の授与】

藤村会長職務代理者 続きまして、原田好子委員と中川恵美子委員が、全国農業会議所から情報活動功労者表彰を受賞されました。表彰したいと思います。

【政木専務理事より、原田委員と中川委員へ感謝状の授与】

藤村会長職務代理者 おめでとうございました。席にお戻りください。

それでは、本日も忙しい中、ご出席いただきました渡辺市長及び政木専務理事様は他の用務がございまして、ここでご退席されます。本日は、まことにありがとうございました。

【渡辺市長、政木専務理事、退席】

続きまして、次第の6、議長の就任を行います。本日の議長は、山口市農業委員会総会会議規則により安田会長が務めます。それでは安田会長、議長席の方へ移動をお願いします。

安田会長 それでは、議長を務めさせていただきます。

まず初めに、議事録署名人の指名を行います。北部地区の小野委員、川東地区の綾城委員、徳地地区の藤井委員の三名の方をご指名しますので、よろしくお願いたします。

現在16時20分ですので、次第8、議案第1号、2号については16時50分頃を目途に30分程度で、次第9、10、協議そして報告を25分程度で、総会の全日程が17時15分までに終了するようにご協力をお願い申し上げます。

それでは、議案に入ります前に、農業委員会憲章について確認をいたします。佐々木農地部会長職務代理者、お願いをいたします。

佐々木農地部会長職務代理者 それでは、1ページをお開きください。この農業委員会憲章は、平成28年5月26日、平成28年度全国農業委員会会長大会において採択されたものです。山口市農業委員会憲章は、平成30年8月の新体制発足以降に制定をいたします。本日は、この憲章を読み上げますので、憲章の確認を拍手によりお願いいたします。

【農業委員会憲章、読み上げ】

安田会長 ただいま佐々木農地部会長職務代理者より農業委員会憲章が読み上げられました。皆様の拍手により確認をお願いいたします。承認の方は、拍手をお願いいたします。

【拍手多数】

安田会長 ありがとうございました。

それでは、これより次第8の議事に入ります。

議案第1号、平成29年度山口市農業委員会業務報告（案）について、木原農地部会長が説明をいたします。

木原農地部会長 それでは、平成29年度山口市農業委員会業務報告（案）を読み上げますのでよろしくお願いいたします。

【平成29年度山口市農業委員会業務報告（案）、読み上げ】

安田会長 ただいまの、議案第1号、平成29年度業務報告（案）について、補足説明を事務局より行わせてます。

事務局（河村主幹） 【説明・報告】

安田会長 以上、報告と補足説明がありましたが、議案第1号、平成29年度業務報告（案）について意見・質問を受けます。意見・質問のある方は、挙手をお願いいたします。

ありませんか。

【「ありません」の声あり】

はい、ないようですので、議案第1号、平成29年度業務報告（案）の承認を求めます。承認の方は、挙手をお願いいたします。

【挙手多数】

はい、ありがとうございました。挙手多数であります。よって、議案第1号、平成29年度業務報告（案）は、賛成多数で可決、承認されました。

続きまして、議案第2号、平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）を議題といたします。徳永農業振興部会長には、1基本方針部分を、益富農業振興部会長職務代理者には、2事業計画部分の提案説明をお願いいたします。

徳永農業振興部会長 それでは、議案第2号、平成30年度の山口市農業委員会事業計画（案）を読み上げさせていただきます。

【平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）1基本方針部分、読み上げ】

益富農業振興部会長職務代理者 それでは、私の方から引き続いて提案させていただきます。

ただいま徳永農業振興部会長より、事業計画の基本方針をお示しになりました。この基本方針に沿って具体的な内容について、私の方より読んでご提示申し上げたいと思います。

【平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）2事業計画部分、読み上げ】

安田会長 ただいま、議案第2号、平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）の提案がございました。補足説明を事務局に行かせてます。

事務局（河村主幹） 【補足説明】

安田会長 以上、提案しました議案第2号、平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）について、意見・質問を受けます。意見・質問のある方は、挙手をお願いいたします。

安田会長 ございませんか。

【「なし」の声あり】

ないようですので、議案第2号、平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）の承認を求めます。承認の方は、挙手をお願いいたします。

【挙手多数】

はい、ありがとうございました。挙手多数であります。よって、議案第2号、平成30年度山口市農業委員会事業計画（案）は承認されました。

以上をもちまして、議案の審議を、終了いたします。

次に、次第9の協議に入りたいと思います。

平成30年8月以降農業委員会新体制の運営等について事務局より説明をお願いいたします。

す。協議資料1をお出してください。

事務局（河村主幹） 【説明】

安田会長 ただいま、平成30年8月以降の農業委員会新体制の運営等についての説明がございました。この件に関しまして、皆さん方の意見・質問をお受けいたします。意見・質問のある方は、挙手をお願いいたします。

ございませんか。

質問がないようですので、平成30年8月以降農業委員会新体制の運営等についての承認を求めます。承認の方は、挙手をお願いいたします。

【挙手多数】

はい、ありがとうございました。挙手多数であります。よって、平成30年8月以降の農業委員会新体制の運営等については承認、可決されました。

次に報告事項に入らせていただきます。

(1)の平成29年度委員活動状況について、(2)の業務関係資料について、(3)の平成30年度山口市農業・農村重点施策に関する意見書の回答について、事務局から一括して報告を行います。

事務局（河村主幹） 【説明・報告】

安田会長 このことについて、ご質問等ございましたらお願いいたします。

ありませんか。

ないようですので、以上をもちまして平成30年度第1回山口市農業委員会総会を閉会いたします。皆さん大変お疲れでした。ご協力ありがとうございました。

以上、平成30年度第1回山口市農業委員会総会議事録である。

平成30年4月26日

山口市農業委員会
会長 安田敏男

この議事録は正当であって決議事項に相違ないことを認める。

署名委員 小野基之 印

署名委員 綾城初江 印

署名委員 藤井美佐子 印

記録者 三原登志子 印